

第2回ブラジル日本語スピーチコンテスト
山田大使挨拶（2019年10月6日）

皆さん、こんにちは。

昨年に引き続き、今年もここモデル校で「第2回ブラジル日本語スピーチコンテスト」が開催されることに心からお祝い申し上げます。

はじめに、これまでの皆さんの日々の努力に敬意を表するとともに、ご指導に当たってこられた先生方のご尽力に、深くお礼を申し上げます。

本日はジュニアの部の9名、成人の部の8名の皆さんがコンテストに参加されると伺っています。昨年も、このコンテストで素晴らしいスピーチを聞くことができました。今日は皆さんのスピーチを聞くのを楽しみに参りました。言葉の勉強は大変ですが、頑張れば頑張った分だけ力が付きます。また、新しい言語を学ぶということで皆さんの人生を楽しく、豊かなものにします。皆さんが日本語を勉強するきっかけや目的は様々ですが、それぞれの夢や目標に向かって日本語の勉強を続けてください。

日本語教育は、日本とブラジルとをつなぐ最も重要な架け橋です。在ブラジル日本国大使館は引き続き、日本語学校や日本語学習者への支援を充実するように努力して参ります。

本日、皆さんがこれまでの努力の成果を存分に発揮し、それぞれの夢や目標に向かって力強い一歩を踏み出す機会になることを祈念しまして、私の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。